

会 議 録

会議の名称	令和2年度 第4回 伊丹市福祉対策審議会 高齢者部会
開催日時	令和2年11月11日(水) 午後2時00分～午後4時00分
開催場所	スワンホール3階 多目的室3
司 会	介護保険課職員
出席者	明石委員、今村委員、樽谷委員、合田委員、山本委員、小屋委員、千葉委員、 濱田委員、清原委員 (以上 9名)(順不同)
欠席者	中村委員(以上 1名)
事務局	<健康福祉部>大橋健康福祉部長、松尾健康福祉部参事、小野地域福祉室長、 柳谷介護保険課長、濱田地域・高年福祉課長、小野寺介護保険課主査、古家地 域・高年福祉課主査、下村地域・高年福祉課主査 他
会議の成立	委員総数10名のうち 9名出席 <過半数出席のため成立する>
署名委員	山本委員、小屋委員
傍聴者	0名
会議次第	1. 開会 2. 部会長挨拶 3. 議事 【伊丹市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第8期)の策定について】 (1) 伊丹市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第8期)【素案】 (2) 審議会資料からの変更点 4. 閉会
備 考	

要 旨

1. 開会

2. 部会長挨拶

3. 議事

【伊丹市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第8期）の策定について】

（1）伊丹市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第8期）【素案】

（2）審議会資料からの変更点

（事務局より資料1、資料2について概要説明）

部会長：ただいま、事務局から素案について、内容、追加部分や変更点等の説明がありました。ご意見、ご質問はありますでしょうか。

D委員：これまでに、現場の意見や私の思いを述べてきましたが、それぞれ丁寧にご対応頂きて、ありがとうございました。質問させていただいてもよろしいでしょうか。

P.27に「新たに③課題集約機能を設置し、～」とありますが、この課題集約機能と言うのは、「機関」という意味になるのでしょうか。

部会長：ありがとうございます。P.26の図でも③課題集約機能と示されていますが、これがどういう意味なのかということですね。

事務局：基幹型地域包括支援センターや地域型地域包括支援センターで挙げられる課題を市側で集約する会議を実施しようと考えております。名称は未定ですが、課題を集約する働きをもたせたいという考えから「機能」と記載しております。

部会長：課題集約機能をどこにどのようにもたせるのかについては、今後、検討されるということですね。

事務局：正式な会議の場というよりは、日常的に行っている地域ケア会議の中で関係者による集約という形で実施したいと考えております。

D委員：もう一つ質問です。P.42の「②老人クラブへの支援」のところで、第7期の計画や従来の資料では、「介護予防の推進等～」という文言が入っていましたが、今回の資料から削除されているのは、何か意図があるのでしょうか。私の意見としては、今までどおり「介護予防の推進等にも効果をあげることが期待されている」という文言を

記載して頂きたいと思います。

事務局：「介護予防の推進等～」の文言も記載した方が良いというご意見を頂きましたので、再度、検討したいと思います。

D 委員：よろしくお願い致します。老人クラブでは、介護予防の推進も積極的に行っています。また、地域活動の担い手として役割が期待されていることは、非常に有難く受けとめております。今後ともよろしくお願い致します。

部会長：介護予防の件については、P. 35に「高齢者が地域で関わり・役割を～」と記載があります。老人クラブの活動はまさに、この部分と合致すると思いますので、D委員のご要望を十分に検討して頂きたいと思います。他にございますか。

(部会長・委員より文言の修正・表現の修正)

部会長：今後の修正内容については私にご一任頂きまして、事務局と調整させていただくということでよろしいでしょうか。次回の全体会の議論を経て、伊丹市福祉対策審議会から市に対して計画素案に係る中間報告とさせて頂きたいと思います。以上で、本日の議題はすべて終了となりますが、ご意見等はございますか。なければ、事務局より今後の予定等について説明をお願い致します。

(事務局より今後の予定等について説明)

4. 閉会

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和2年 月 日

議事録署名人

議事録署名人